

お知らせ

記者発表資料	令和元年 8月 8日
配布日時	14:00

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

施工確保対策として「入札・契約制度の緩和」を行いました

平成30年7月豪雨に係る復旧・復興工事並びに防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策工事を進めているところです。

工事の実施における中国地方整備局管内での入札状況を踏まえ、円滑な施工の確保を図るため、入札・契約制度の緩和として①「一括審査方式の運用拡大」や、②「地域維持型共同企業体による競争参加の更なる拡大」について、令和元年7月1日以降に公告する中国地方整備局管内工事において適用開始しました。

①「一括審査方式の運用拡大」

【拡大内容】

平成25年度より運用している本方式を運用しているところであるが、参加企業の申請可能な配置予定技術者は1名であった。この度、受注機会拡大のため、申請できる配置予定技術者を複数名申請することができることとした。

②「地域維持型建設共同企業体の適用工事の拡大」

【拡大内容】

平成23年度より試行している本方式を運用しているところ。更なる競争参加企業の拡大を図るため、維持修繕工事のみならず、防災工事、補修工事等への拡大を図ることとした。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231 (代表) : (平日・昼間)

【担当】

企画部 技術管理課長	やまさき 山崎	あきら 彰 (内線 3 3 1 1)
〃 建設専門官	まつおか 松岡	ひろひさ 弘久 (内線 3 3 1 6)

【広報担当窓口】

広報広聴対策官	いわした 岩下	やすひさ 恭久 (内線 2 1 1 7)
企画部 環境調整官	さかもと 坂本	やすまさ 泰正 (内線 3 1 1 4)

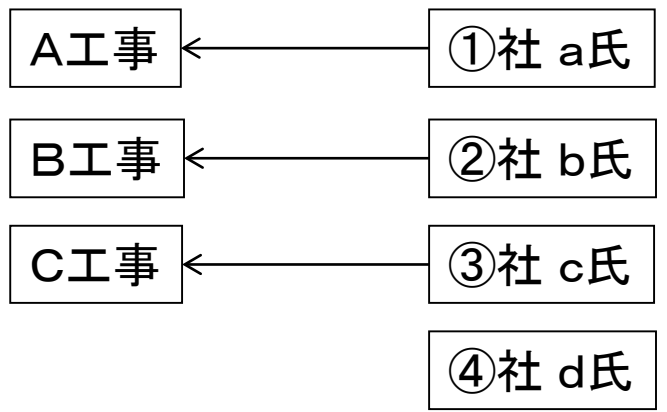
申請者・発注者双方の業務負担軽減を図るとともに当該地域の不調・不落、建設業界の状況等を勘案のうえ、必要に応じて、申請できる配置予定技術者を複数名とすることができる。

原則

<対象工事>

<申請者>

配置予定技術者は、同一の1名のみ申請



注)○数字は評価値の高い順

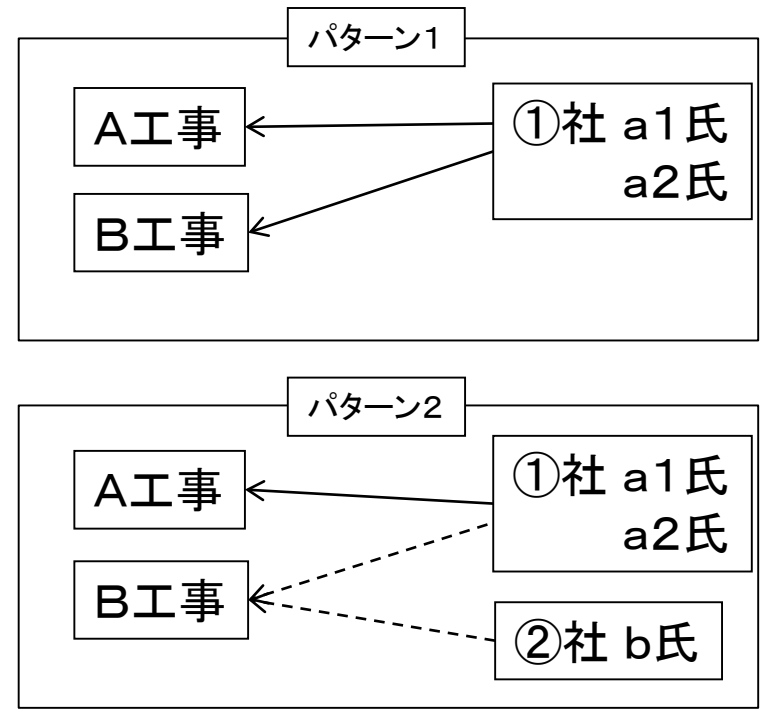
※1社1工事のみ受注が可能

不調・不落対策の特例

<対象工事>

<申請者>

配置予定技術者を同一の複数名の申請が可能



注)○数字は評価値の高い順

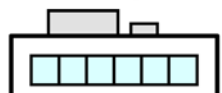
※対象工事に対し、申請者が少ない場合は、1社で複数工事の受注が可能

当該地域の不調・不落等、建設業界の状況を勘案のうえ、従来は、保守(維持)工事のみに適用していたが、維持管理に該当しない新設・改築を除く、維持修繕工事、防災工事、補修工事等に適用できるものとする。

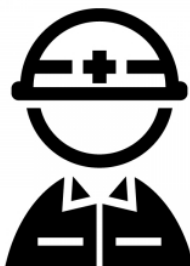
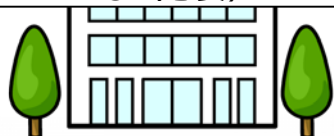
経常JVの場合

構成

A社

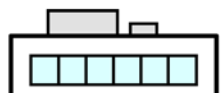


土木事業(建設業法)
○(必要)
一般土木(国の競争参加資格)
○(必要)

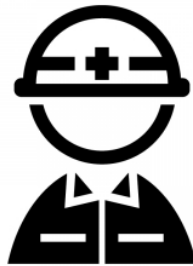
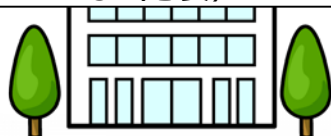


監理技術者

B社



土木事業(建設業法)
○(必要)
一般土木(国の競争参加資格)
○(必要)



主任技術者

地域維持型JVの事例

構成

A社

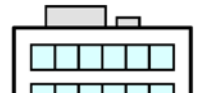


土木事業(建設業法)
○(必要)
一般土木(国の競争参加資格)
○(必要)



監理技術者

B社



土木事業(建設業法)
×(なし)
一般土木(国の競争参加資格)
○(必要)



主任技術者

【実務経験】
指定学科(大学): 3年
指定学科(高校): 5年
その他: 10年

又は



主任技術者

【実務経験】
指定学科(大学): 3年
指定学科(高校): 5年
その他: 10年



監理技術者